

研究課題番号	4-1803
研究課題名	洋上風力発電所の建設から主要な海鳥繁殖地を守るセンシティブティマップの開発
研究実施期間	平成30年度～令和2年度
研究機関名	新潟大学
研究代表者名	関島 恒夫

#### 1. 委員の指摘及び提言概要

生物学的データをもとに、洋上風力発電建設に伴う、衝突リスク、餌場喪失リスク、経路障害リスクの3つのリスクに応じて、海鳥5種のセンシティブマップを作成したことは、風力発電導入にあたり、基礎的な情報を提供するうえで、価値が高い研究である。最も重要なのは、地域個体群の存続可能性に対するリスクなので、種ごとの重要性も含めて、総合的なセンシティブティマップへの展開を期待したい。実際に洋上風力発電所建設にあたってセンシティブティマップをどう活用するかが今後の課題であるが、具体的な洋上風力発電所の建設計画に本研究の成果が適時に貢献することを期待する。

#### 2. 採点結果

評価ランク：A